

キャラクター名
永合 雪兔(ナガイ ユキト)

プレイヤー名

シンドローム	サラマンダー		ワークス	水商売	カヴァー	ジゴロ
	エグザイル					
オプション	パロール		年齢	16	性別	男
覚醒	生誕	衝動	飢餓	初期侵食率		31 %
出自	犯罪者の子	経験	喪失	邂逅	恩人	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	30
肉体	4	0	0			4	行動値	4
感覚	1	0	0			1	(非装備時)	4
精神	1	1	0			2	戦闘移動	9
社会	2	0	0			2	全力移動	18

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			RC	1		交渉	1	
回避			知覚	1		意志	4		調達	2	
運転:			芸術: 色事	3		知識:			情報: 噂話	2	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
サビシガリヤの唄		0	30+2D			[スプ]+[氷盾]+[グラ] 侵蝕2+2+3
サビシガリヤの唄		0	35+3D			[スプ]+[氷盾]+[グラ] 侵蝕2+2+3
サビシガリヤの唄		0	40+4D			[スプ]+[氷盾]+[グラ] 侵蝕2+2+3

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

合計装甲: 0 合計回避: 0

所持品	
コネ: 噂好きの友人	
コネ: 要人への貸し	
思い出の一品	

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
起源種	P	N		
迷ノ宮 輪廻	P 連帯感	N 恐怖		
遠藤 聖名子	P 尊敬	N 恐怖		
朔夜	P 信頼	N 偏愛		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 8 残り財産P: 2

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果:	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果:	コスト分のHPで復活							
命のカーテン	2	4	オート					
効果:	〈崩れずの群れ〉の射程を10mに変更							
餓鬼魂の使い	1	3	オート					
効果:	ダメージを受けた対象に邪毒3							
崩れずの群れ	1	2	オート					
効果:	メジャーの消費無しでカバーリング							
スプリングシールド	1	2	オート					
効果:	ガード値+ [10]							
守護者の巨壁	1	6	オート					
効果:	対象を自分のみに変更							
氷盾	4	2	オート					
効果:	ガード値+ [Lv*5]							
孤独の魔眼	1	4	オート					
効果:	対象を自分のみに変更							
グラビティガード	2	3	オート					
効果:	ガード値+ [Lv] D							
異形の守り	1	2	オート					
効果:	暴走以外のバステを一つ解除							
異能の指先	1						3	
効果:	神経に入り込み情報を得る							
帝王の時間	1						-	
効果:	時間の流れを操作							
効果:								
効果:								
効果:								

使用ループ: 基本①②、上級、E A
【ナガイ ユキト】
普段はジゴロをしている。UGNのデータベースには、知り合いに頼み、フリーのオーヴァードとして登録している。
FHセル「怪盗団二十面相」に所属するチルドレン。セル内での主な役目は諜報。ハニートラップ、というか身体を使った情報収集が得意。
手の平サイズの白い兎の形をした魔眼出現させ、特定の範囲内の力の向き、時間の進む速さを操作する。戦闘では、この能力で敵の攻撃を逸らし味方を援護する…のだが、何故かリスク、もしくは痛みを求めているようで、敵の攻撃を自分のいる方向へ逸らしていることが多い。
生まれながらのオーヴァードだが、3歳の頃、魔眼で遊んでいるところを母親が発見し、それを受け止められなかった母親は発狂し蒸発、父親は、成長し母親に似ていった雪兔にその面影を重ねるようになり、幼い雪兔は每晚、実の父に襲われ監禁され学校には行くことができなくなった。そのため雪兔は、夜、肌を重ねる以外に人と会うことが無くなっていき精神を崩壊させていった。
だが、ある日、いつものように壁を見つめながら父親の帰りを待っていると、見知らぬ女性が家に入り込んで来た。その右手に、父親の首から上を持って。その女性こそ、「怪盗団二十面相」のセルリーダー「遠藤 聖名子」だった。彼女と何故か気が合った雪兔は聖名子のセルに入り、「自分が幸せになれる居場所」を守るために戦い、自分の心に深く染みついた快樂への執着を満たすために諜報活動に日々を浪費している。

・FHセル「怪盗団二十面相」
構成員二十人の小規模セル、主に「オタカラの収集」を目的に活動している。「オタカラ」の定義は欲しくなったモノ。人でもレネゲイドでも居場所でも欲しくなればスマート奪い取る！
・セルリーダー「“アルセーナ”遠藤 聖名子」
二十代後半の女性だと思われる。
彼女は変装の達人であるため普段の姿が本当の彼女なのかはセルメンバーでも分からない(本当の姿です)

夜のとあるホテルの一室、淡い光に包まれたダブルベッドの上にて、